

16. 庄本自治会連合への「魅力ある学校づくり構想」の検討状況説明会・質疑応答（概要）

○日 時：平成28年（2016年）12月17日（土）19時30分～

○場 所：庄本センター

質問・意見等	豊中市からの回答
<p>以下六点について考慮して、庄内西小学校は存続させてほしい。</p> <p>①庄本町から千成小学校の敷地に通うとなると、通学距離が長くなるし、安全な通学路の確保に問題が多い。</p> <p>②千成小学校の敷地が狭いため、運動場の面積が狭すぎる。</p> <p>③千成小学校付近は、工業地域と準工業地域のため環境や景観が悪い。</p> <p>④文部科学省も言っているが、地域住民の理解と協力が得られない場合は、行政が一方向的に進める性格のものではない。</p> <p>⑤小学校は、地域の行事やイベントが開催される場所でもある。無くなると、地域コミュニティの文化を消し去ることになってしまう。</p> <p>⑥尼崎市では庄内西小学校よりも規模の小さい小学校が複数あるが、そのうちの一つは、平成28年(2016年)4月に校舎が新しく建て替えられた、という事例もあるので参考にしてほしい。</p> <p>また、庄内地域において、魅力あるまちづくりをしてほしい。</p>	<p>教育委員会及び関係部局で、庄内地域の様々な課題を解決する方法について、検討を重ねてきており、教育委員会としましては、この案が現時点での最善の策と考えております。しかし、南校については、不確定要素もあり、皆さまからいただいたご意見を踏まえ、さらに丁寧に、時間をかけて検討する必要があると認識しています。「魅力ある学校」づくりは、保護者や地域の皆さまのご理解、ご協力がいただけない中で、進めることはできませんので、今後も皆さまと話し合いの場を持たせていただきたいと思います。</p> <p>南部地域のまちづくりについても、様々なご意見をいただいておりますが、平成29年度（2017年度）中には、南部地域におけるまちづくりの理念や方向性等を示した「（仮称）南部地域活性化構想」を策定する予定です。また、市政運営の元となる「第3次豊中市総合計画」は、平成13年度（2001年度）から平成32年度（2020年度）までが計画期間ですが、策定当時から社会情勢も子どもたちの置かれている環境も大きく変化していることから、平成32年度（2020年度）の計画終了まで待つのではなく、平成30年度（2018年度）に新しい計画を策定し、関連する「都市計画区域マスタープラン」も平成30年度（2018年度）に改訂したいと考えているところです。今日いただいたご意見は、担当部局に伝え、検討を進めていきたいと考えています。南部地域の活性化に向けた取り組みは、行政だけで進められるものではなく、地域の皆さまの色々なご支援をいただきながら、作り上げていきたいと考えています。</p>
<p>庄内西小学校開校時には地元の大きな寄付が寄せられて建てられたものである。そのことを忘れて廃校にするというのは考えられない。ここでの意見を市長に報告しているのか。前回の説明会では、庄内西小学校には教師を5人加配していると言っていたが、どのような意図で加配しているのか。</p>	<p>この地域の方々が庄内西小学校を残してほしいと心から願っていることを含めて、これまで説明会でいただいたご意見は、市長や教育長にも報告しています。これまでの庄内西小学校の様々な記録を読ませていただくと、地域の皆さまがどれだけ学校へ力添えしていただいていたかをよく知ることができ、その学校への想いをうれしく思っています。しかし、現状としましては、全体として子ども的人数が減少してきており、特に庄内地域の学校は小規模化してきています。小規模校には小規模校の良さがありますが、20年後、30年後に、今までどうして教育環境の改善のために何も対策を講じてこな</p>

	<p>かったのか、と言われることがないように、この構想案を考えました。教員を5人加配している件につきましては、1学年で子どもの数が40人以下の学年を2学級にするための加配、教科担任制を実施するための加配、習熟度別授業を実施するための加配、放課後学習をするための加配、不登校対策としての加配、以上5人の教員を庄内西小学校へ加配しています。庄内小学校、庄内南小学校、野田小学校、島田小学校、千成小学校にも人数の差はありますが、同様の加配をしています。前回の説明会の際、庄内西小学校だけに加配しているということではなく、それだけ学校を支援している、という主旨でご説明しました。</p>
<p>通学の安全についてだが、不安な点が多い。まず時間だが、庄本神社付近から千成小学校まで1年生を歩かせると40分もかかった。道路の安全面では、例えば、阪急神戸線の線路沿いは歩道が未整備の部分がある等、課題がある。また、阪神高速道路の高架下の公園は外から中の様子がわかりにくい、不審者が出るのではないかなど、防犯面の不安も大きい。</p>	<p>一番遠い庄本町の地点から千成小学校までの通学時間について、40分は要すると想定していますが、今後いろいろな事を考えながらシミュレーションしていきたいと考えています。今回の校区再編後の想定される通学路につきましては、現在の校区内の通学路と隣接する小学校の通学路を接続するルートを確認していく必要があります。庄本町から千成小学校方面へ通うとなると、阪急神戸線を超えていく必要があります。例えば、庄本の踏切は危険ですので、多少の迂回ルートになりますが、手前にある地下道を通り、阪神高速道路の側道の方に出ていくルートを想定しています。その後阪神高速高架下の公園を通る想定ですが、この場所は、ご指摘のとおり課題がありますので、様々な安全対策が必要であると考えています。都市基盤部や警察と連携しながらソフト、ハードの両面から、考えていきたいと思っています。</p>
<p>千葉県での事例によると、学習塾に通う生徒と通っていない生徒では、通う生徒の方が、所得水準が高い地域と低い地域では、高い地域の生徒の方が、それぞれ成績が良い傾向にある、と結果が出ているそうである。しかし、学校規模が小さく、ベテランの教員がいる学校だと、学習塾に通っていない生徒であっても、所得水準が低い地域の生徒であっても、学力向上の点で効果が出やすい、という調査結果が出ているそうである。庄内地域でも、学力を伸ばすのであれば、小規模のまま、ベテランの教員増やすことが最善策ではないか。</p>	<p>いただいた意見につきましては、持ち帰らせていただきます。</p>
<p>今の第七中学校では、生徒に落ち着きがない子がいたり、問題行動もあつたりする、と聞いている。庄内西小学校の子どもは真面目な子が多く、施設一体型小中一貫校となった場合、中学生の悪い影響を受けないかと不安である。庄内西小学校だけそのまま残しておいてほし</p>	<p>庄内西小学校だけ残してほしい、ということもひとつの意見として受け止めますが、加配等を手厚くしたまま維持していくことが、現実的に可能かどうか、本当にその体制が教育環境として望ましいのか、も含めて考える必要があります。南校につきましては、様々な観点からもう少し時間をかけて検討し</p>

<p>い。</p>	<p>ていきたいと考えています。</p>
<p>今年度より第七中学校に子どもが通っているが、中一ギャップを感じている。小学校で非常にいい感じになったと思っていたが、中学校へ行って、レベルが落ちたと感じている。施設一体型小中一貫校になって、中学生と小学生が同じ場所で過ごすようになると、問題行動の低年齢化が起こるのではないか。</p>	<p>小中一貫教育は、9年間で子どもを育てていくことを目標としています。今回改めて提案している施設一体型小中一貫校では、小中の教職員が協力して指導することで、15歳のときに自分の将来を見据えて生き方を考えられるような、学力、社会性、自立心を身につけた子どもたちを育みたいと考えています。</p>
<p>庄本町は水害危険区域に指定されている。今回の構想案が実現し、庄内西小学校が無くなった場合、南海トラフ地震がもし発生したら、他に鉄筋コンクリート製の高い建物が無いため、津波から逃れるための避難場所が無くなってしまう。千成小学校にできた校舎へ避難するとしても、庄本からは時間がかかりすぎる。神崎川の本流に向かって行くことにもなるため危険である。廃校した学校を避難所として建物だけを残したとしても、いざという時、鍵がかかったまま避難できなかった、という事例が被災地でいくつもあったと聞いている。庄内西小学校が無くなると、防災上の不安が大きい。</p>	<p>市民の命を守るということは、基礎自治体の一番の責務であり、地域の避難所としての機能を保持していかなければならないと考えています。担当部署である危機管理課と十分に協議して、地域の皆さまが安全に、いざというときに避難ができるような体制を整えてまいりたいと考えています。</p>
<p>教育委員会の方たちは、それぞれの小学校、中学校の現場の現状をしっかりと把握しているのか。現場のことを知らないで大きな理念を掲げているなら、無理がある。</p>	<p>各学校の現状、つまり、子ども達の様子、教育活動、生徒指導等の取り組み内容について、学校訪問や、校長との面談等から、様々な情報を定期的に得ております。また、この件を進めるにあたっては、これまで庄内地域の小中学校の校長と懇談会を重ねてきております。今後、新しい学校では、どのような取り組みが必要か、を考えていかねばならないと思っています。</p>
<p>現実としては、クラス毎、担任の先生毎に、学力指導面、生活指導面等での差がついてしまっている。市は教員がよりレベルアップするために、対策を講じるべきではないか。</p>	<p>この地域だけでなく、豊中市全体の教育力アップのためにも教員の資質向上は大事だと考えております。</p>
<p>今回の構想案を実現することについて、この地域は嫌がっている。様々な事を、ゆっくり時間をかけて考えてほしい。決して無理矢理に話を進めないでほしい。学校の再編については急いで進めるべきではないが、道路は早く作ってほしい。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>
<p>庄本町の住人の多くは今回の構想案に賛成していない。地域の声を聞いてほしい。</p>	<p>本日お聞きしました反対という意見は、しっかりと受け止め、持ち帰らせていただきます。今回の構想案としては、北校から先に進めていくことを想定しております。南校に関しては、様々な観点から、時間をかけてしっかり考えていきたいと思っています。今後も、このような説明会の機会を持ちながら進めていきたいと考えています。</p>

